



貸切貨物輸送・定期輸送

- 本社所在地：愛媛県大洲市
- 事業概要：貸切・定期的貨物輸送を中心に、重量物運搬据付、クレーンリース、産業廃棄物運搬、引越、倉庫などを手掛ける総合物流サービス会社
- 常時使用する従業員：105人
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：17億円
(2025年5月期)
- 法人番号：5500002011650
- Web：https://kido-transportation.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
城戸 猪喜夫

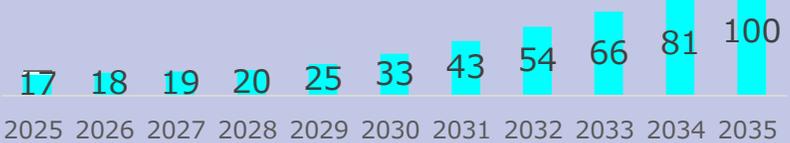
物流の未来のために、次なる一歩へ。

当社は、貸切貨物輸送・定期輸送を中核に重量物運搬据付や倉庫機能を組み合わせた総合物流体制により、日本の物流と地域産業を支えてまいりました。今後は、物流の2024年問題への対応を重要課題と位置づけ、輸送体制の最適化、物流拠点機能の強化、安全投資と人材確保・育成、DX推進による生産性向上を一体的に進めることで、持続可能な物流基盤の構築と安定供給の確保に貢献しながら、売上100億円の企業を目指してまいります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年の売上高100億達成に向け、年率25~30%程度の成長を目指す。



課題

- 物流の2024年問題への対応として、輸送力不足や労働時間規制を踏まえた物流効率の抜本的な向上が急務となっている
- 関東圏の顧客からの輸送ニーズは拡大しているものの、現状の車両・人員・拠点体制では十分に対応できるキャパシティが不足している

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 関東圏に大型倉庫を新設することにより、関東~四国間の往復輸送（幹線輸送）のシェアを拡大
- M&Aの活用も視野に入れ、その他全国各地に拠点を展開（岡山、岐阜・愛知、福島）
- 最新のマテリアルハンドリング機器を活用した高収益な倉庫モデルを確立し、自社拠点のみならず協力会社も含め物流効率の向上を目指す
- 配送環境の維持が必要な高単価品目の取扱いを強化

実施体制

- 拠点増加に対応した組織体制を強化し、拠点運営を担う管理者の計画的な獲得・育成を推進
- 安定した輸送体制の構築に向け、採用強化と定着施策を通じてドライバーの確保を進める
- 社内の業務効率化およびDX推進を専門に担う部署を新設し、業務プロセスの最適化を図る
- 部門横断的に行っていた業務を適切に分業化し、専門性の向上と組織全体の生産性向上を実現

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです